

大雪山グレード（利用体験ランク） 適用表（1）

地域	分割図	No	区 間	大雪山グレード (利用体験ランク)
I 北大雪地域	D01	No1	ニセイカウシュッペ山登山口⇒ニセイカウシュッペ山	登山C
		No2-1	層雲峡園地⇒朝陽山	(登山C)
		No2-2	パノラマ台分岐⇒パノラマ台	非適用
		No3	銀河流星ノ滝園地	探勝路
		No4	紅葉谷入口⇒紅葉滝	探勝路
II 表大雪地域	D02	No5-1	層雲峡黒岳林道口⇒黒岳	登山D
		No5-2	黒岳⇒黒岳石室分岐	登山C
		No5-3	黒岳石室分岐⇒桂月岳	登山C
		No6-1	黒岳石室分岐⇒北海岳分岐⇒間宮分岐	登山C
		No6-2	黒岳石室分岐⇒北鎮分岐⇒間宮分岐	登山C
		No7	間宮分岐⇒旭岳	登山C
		No8	姿見の池園地⇒旭岳	登山C
		No9	愛山溪温泉雲井ヶ原入口⇒雲井ヶ原湿原	非適用
		No10-1	愛山溪温泉登山口⇒沼ノ平分岐	登山D
		No10-2	三十三曲坂分岐⇒滝の上分岐	登山C
		No11	愛山溪温泉登山口松仙園分岐⇒八島分岐	非適用
		No12-1	沼ノ平分岐⇒安足間岳分岐	登山C
		No12-2	安足間岳分岐⇒北鎮岳	登山B
		No12-3	北鎮岳⇒北鎮分岐	登山C
		No12-4	愛別岳分岐⇒愛別岳	登山B
	No13-1	沼ノ平分岐⇒六ノ沼	登山D	
	No13-2	六ノ沼⇒裾合平分岐	登山C	
	No13-3	裾合平分岐⇒姿見の池園地	登山D	
	No14	当麻乗越⇒安足間岳分岐	登山B	
	No15	裾合平分岐⇒中岳分岐	登山C	
	D03	No16	姿見の池園地	探勝路
		No17	勇駒別園地⇒姿見の池園地	登山D
		No18-1	勇駒別園地（見晴台コースを除く）	探勝路
		No18-2	見晴台コース	登山D
		No19	天人峡旭岳温泉方面登山口⇒勇駒別園地	登山C
No20-1		天人峡羽衣・敷島の滝入口⇒羽衣の滝滝見場	(探勝路)	
No20-2	羽衣の滝滝見場⇒敷島の滝	非適用		

大雪山グレード（利用体験ランク） 適用表（2）

地域	分割図	No	区 間	大雪山グレード (利用体験ランク)
III 高根ヶ原地域	D04	No21	北海岳分岐⇒白雲岳避難小屋分岐	登山B
		No22	白雲岳避難小屋分岐⇒忠別岳	登山A
		No23-1	銀泉台⇒第一花園	登山D
		No23-2	第一花園⇒赤岳	登山C
		No23-3	赤岳⇒白雲岳	登山B
		No24-1	大雪高原温泉⇒緑岳	登山C
		No24-2	緑岳⇒小泉岳分岐 ⇒白雲岳避難小屋分岐	登山B
		No25-1	大雪高原温泉⇒ヤンベ温泉分岐⇒緑の沼	登山D
		No25-2	緑の沼⇒三笠新道分岐⇒ヤンベ温泉分岐	登山C
		No25-3	三笠新道分岐⇒高根ヶ原分岐	登山A(注)
IV トムラウシ山系地域	D05 D06	No26	忠別岳⇒トムラウシ山	登山A
		No27-1	トムラウシ山⇒オプタテシケ山	登山A
		No27-2	台地ゲート⇒三川台	登山A(注)
	D07	No28-1	天人峡化雲岳方面登山口⇒滝見台	登山D
		No28-2	滝見台⇒化雲岳	登山B
	D08	No29	クチャンベツ沼ノ原登山口⇒五色分岐	登山B
	D06	No30-1	ヌブントムラウシ温泉登山口⇒石狩分岐	非適用
		No30-2	石狩分岐⇒沼ノ原分岐	登山A
		No31-1	トムラウシ温泉登山口⇒前トム平	登山B
		No31-2	前トム平⇒北沼分岐	登山A
No31-3		短縮コース登山口⇒温泉コース分岐	登山B	
No32	霧吹ノ滝入口⇒霧吹ノ滝	非適用		
備 考	No2-1 (登山C) －括弧付き－	整備された半日ルートが望ましいが、刈払しても急斜面のため困難で、朝陽山付近は区間通行止め。管理に当たり地域の協力も必要となるため『登山C』を目指す意図で括弧付き『(登山C)』です。		
	No20-1 (探勝路) －括弧付き－	羽衣の滝滝見場へのルートは、現在通行止めで再開の見通しが明確ではない登山道ですが、再開された際には『探勝路』を適用する意図で括弧付き『(探勝路)』です。		
	No25-3 登山A(注) －図中点線－	三笠新道分岐から高根ヶ原分岐の三笠新道は、ヒグマとの軋轢を避けるため利用期間を限定している登山道です。夏山シーズンでの利用はできません。		
	No27-2 登山A(注) －図中点線－	台地ゲートから三川台のルートは、一般供用された登山道ではありません。所定の手続きをとり、自己責任で利用して下さい。		
	非適用	登山道として供用していません。これは、アクセス林道や登山道区間が通行止めで再開の見通しがなく、管理者不在で管理されていない、及び十勝岳火山活動の活発化などにより登山道として供用できないため、登山道のグレードを非適用としています。		

大雪山グレード（利用体験ランク） 適用表（3）

V 十勝岳地域	D09 D10	No33	オプタテシケ山⇒十勝岳 ⇒美瑛富士	登山B
		No34	十勝岳⇒富良野岳	登山B
		No35	富良野岳⇒布札別登山口	登山B
		No36	美瑛富士登山口⇒美瑛富士避難小屋分岐 ⇒美瑛富士避難小屋・オプタテシケ方面分岐	登山C
		No37-0	白金温泉望岳台歩道口⇒望岳台	非適用
		No37-1	白金温泉ウグイス谷歩道口⇒望岳台	登山D
		No37-2	望岳台⇒十勝岳避難小屋	登山C
		No37-3	十勝岳避難小屋⇒十勝岳	非適用
		No38	雲ノ平分岐⇒美瑛富士分岐 ⇒十勝岳・美瑛富士分岐	登山C
		No39-1	吹上温泉十勝岳方面登山口⇒白銀荘分岐 ⇒望岳台南分岐	登山D
	No39-2	十勝岳温泉西分岐⇒十勝岳温泉吹上温泉方面口 ⇒旧国民宿舎	登山D	
	No40	吹上温泉三段山方面登山口⇒三段山分岐	登山C	
	D10	No41	十勝岳温泉登山口⇒上富良野岳 ⇒富良野岳肩分岐	登山C
		No42	十勝岳新得登山口⇒新得コース分岐	登山B
		No43-0	布札別登山口分岐⇒不動の滝入口との連絡部	非適用
		No43-1	不動の滝入口⇒勝竜ノ滝	登山A
		No43-2	富良野岳分岐⇒勝竜ノ滝	登山A
		No43-4	滝・沼コース分岐⇒五反沼	非適用

大雪山グレード（利用体験ランク） 適用表（4）

VI 東大雪地域	D11	No44-1	ボンユニ石狩沢登山口⇒十石峠	非適用
		No44-2	十石峠⇒ユニ石狩岳	登山C
		No45	ユニ石狩岳三股登山口⇒十石峠	登山C
		No46	十石峠⇒シュナイダーの肩	登山B
		No47-1	シュナイダー登山口⇒石狩岳	登山C
		No47-2	石狩岳⇒石狩分岐	登山A
	D12	No48	十六ノ沢(杉沢)コース登山口⇒ニベソツ山	登山B
		No49	幌加温泉登山口⇒前天狗岳分岐	非適用
	D13	No50	糠平コース新登山口⇒ウベサンケ山西ピーク	登山C
		No51-1	菅野温泉東コース登山口⇒菅野温泉東コース分岐	非適用
No51-2		菅野温泉西コース登山口⇒ウベサンケ山西ピーク	非適用	
VII 糠平然別地域	D14	No52-1	天宝山登山口⇒天宝山	登山D
		No52-2	軌道跡トンネル⇒鉄道資料館	非適用
		No52-3	鉄道資料館⇒メトセツ	探勝路
D15	No53	南ペトウトル山登山口⇒南ペトウトル山	登山D	
	No54	白雲山登山口⇒白雲山土幌高原登山口	登山D	
	No55-1	駒止湖入口⇒東ヌプカウシヌプリ登山口	探勝路	
	No55-2	東ヌプカウシヌプリ登山口⇒東ヌプカウシヌプリ	登山D	
No56	西ヌプカウシヌプリ登山口⇒西ヌプカウシヌプリ	登山D		

登山道の保全対策ランク 適用表凡例（ランクの設定に関わる状況）

項目	記号	内容
保全が必要な植生	有	雪田群落、風衝地群落、高層湿原など保全が必要な植生が有る（要因1の自然条件1に該当）
	無	保全が必要な植生が無い（要因1の自然条件2に該当）
	—	植生が無い（巨岩帯等）、または調査未実施
荒廃程度	大	大規模の侵食が有る
	中	中規模の侵食が有る
	小	小規模の侵食が有る
	—	侵食は無い
進行具合	早	荒廃の進行が早い
	遅	荒廃の進行が遅い
	安	荒廃は見られるが、概ね安定している
	回	荒廃箇所において植生の回復が見られる
	—	評価せず
整備有無	有	整備箇所が有る
	無	整備箇所が無い（未整備）
	—	調査未実施
整備後の状況	良	整備箇所の状態は良好である
	小	整備箇所の周辺に小規模な侵食が生じている
	老朽	木道・土留などの施設に老朽化が見られる
	不全	木道・土留などの施設の老朽化が進行し機能不全の状態となっている
	—	評価せず

登山道の保全対策ランク 適用表（1）

地域	分割図	No	大雪山グレード (利用体験ランク)	登山道の保全対策ランク		登山道の保全対策ランクの設定に関わる状況（右欄参照）	保全が必要な 植生	荒廃 程度	進行 具合	整備 有無	整備後 の状況
I 北大雪地域	D01	No1	ニセイカウシュッペ山登山口 ⇒ニセイカウシュッペ山	登山C	IV	ニセイカウシュッペ山登山口⇒㊦ ・針葉樹林、ダケカンバ林、チシマザサ群落 ・小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	無	小	遅	無	—
					III	㊦⇒ニセイカウシュッペ山 ・ハイマツ群落、保全が必要な雪田群落あり ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	有	中・小	遅	無	—
		No2-1	層雲峡園地 ⇒朝陽山	(登山C)	I	層雲峡園地⇒㊦ ・針葉樹林 ・大～中規模の侵食、著しく進行 ・未整備	無	大・中	早	無	—
					IV	㊦⇒パノラマ台分岐⇒朝陽山 ・針葉樹林、針広混交林、ダケカンバ林、チシマザサ群落 ・侵食はない、ヤブ化、倒木あり ・未整備、現在一部区間通行止め	無	—	—	無	—
		No2-2	パノラマ台分岐 ⇒パノラマ台	非適用	非適用	パノラマ台分岐⇒パノラマ台 ・針葉樹林 ・パノラマ台周辺に危険箇所あり、閉鎖予定 ・未整備	無	—	—	無	—
		No3	銀河流星ノ滝園地	探勝路	IV	銀河流星ノ滝園地 ・針葉樹林 ・侵食はない ・駐車場等を含む園地整備、状態良好	無	—	—	有	良
No4	紅葉谷入口 ⇒紅葉滝	探勝路	IV	紅葉谷入口⇒紅葉滝 ・針葉樹林 ・侵食はない ・未整備、管理された良好な道	無	—	—	無	—		

登山道の保全対策ランク 適用表 (2)

地域	分割図	No	大雪山グレード (利用体験ランク)	登山道の保全対策ランク		登山道の保全対策ランクの設定に関わる状況 (右欄参照)	保全が必要な 植生	荒廃 程度	進行 具合	整備 有無	整備後 の状況	
II 表大雪山地域 ①	D02	No5-1	層雲峡黒岳林道口 ⇒黒岳	登山D	IV	層雲峡黒岳林道口⇒㉗五 合目付近	・針葉樹林、人工林 ・中～小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	無	中・小	安	無	—
					IV	㉗五合目付近⇒㉘七合目 付近	・チシマザサ群落 ・小規模の侵食、概ね安定 ・園地整備、状態良好	無	小	安	有	良
					III	㉘七合目付近⇒黒岳	・保全が必要な雪田群落・風衝地群落あり、チシマザサ群落 ・小規模の侵食、概ね安定 ・土留整備済み、周囲に小規模な侵食あり、利用者が多く頻繁に補修必要	有	小	安	有	小
		No5-2	黒岳 ⇒黒岳石室分岐	登山C	IV	黒岳⇒黒岳石室分岐	・保全が必要な風衝地群落・雪田群落あり、ハイマツ群落 ・小規模の侵食、概ね安定 ・石ステップ等あり、概ね良好	有	小	安	有	良
		No5-3	黒岳石室分岐 ⇒桂月岳	登山C	III	黒岳石室分岐⇒桂月岳	・ハイマツ群落 ・大～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	無	大・ 中・小	遅	無	—
		No6-1	黒岳石室分岐 ⇒北海岳分岐⇒間宮分岐	登山C	II	黒岳石室分岐⇒㉗	・保全が必要な雪田群落あり、ハイマツ群落 ・大～小規模の侵食、徐々に進行 ・土留整備、小規模な侵食あるが概ね良好	有	大・ 中・小	遅	有	小
					IV	㉗⇒㉘	・保全が必要な雪田群落あり、ハイマツ群落 ・問題ない道、雪渓が遅くまで残る ・未整備	有	—	—	無	—
					I	㉘⇒㉙	・保全が必要な雪田群落・風衝地群落あり、ハイマツ群落 ・大～小規模な侵食あり、著しく進行 ・未整備	有	大・ 中・小	早	無	—
					III	㉙⇒北海岳分岐⇒㉚	・保全が必要な風衝地群落あり ・小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	有	小	遅	無	—
					IV	㉚⇒間宮分岐	・保全が必要な風衝地群落あり ・問題のない道 ・未整備	有	—	—	無	—
		No6-2	黒岳石室分岐 ⇒北鎮分岐⇒間宮分岐	登山C	II	黒岳石室分岐⇒㉗北鎮分 岐	・保全が必要な風衝地群落・雪田群落あり、ハイマツ群落 ・大～小規模の侵食、徐々に進行 ・土留等整備、周囲に小規模な侵食あり、老朽化	有	大・ 中・小	遅	有	小 老朽
					IV	㉗北鎮分岐⇒㉘中岳分岐	・保全が必要な風衝地群落・高山砂礫地あり ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	有	小	安	無	—
					III	㉘中岳分岐⇒㉙	・保全が必要な風衝地群落あり ・大～中規模の侵食、概ね安定 ・土留等整備済み (H24年度)、概ね良好	有	大・中	安	有	良
					IV	㉙⇒間宮分岐	・保全が必要な風衝地群落あり ・問題のない道 ・未整備	有	—	—	無	—
		No7	間宮分岐 ⇒旭岳	登山C	IV	間宮分岐⇒㉗裏旭から間 宮分岐へのアプローチ点	・保全が必要な風衝地群落・高山砂礫地あり ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	有	小	安	無	—
					I	㉗裏旭から間宮分岐への アプローチ点⇒旭岳	・保全が必要な雪田群落・風衝地群落・高山砂礫地あり ・大～小規模の侵食、著しく進行 ・未整備	有	大・ 中・小	早	無	—

登山道の保全対策ランク 適用表 (3)

地域	分割図	No	大雪山グレード (利用体験ランク)	登山道の保全対策ランク		登山道の保全対策ランクの設定に関わる状況 (右欄参照)	保全が必要な 植生	荒廃 程度	進行 具合	整備 有無	整備後 の状況	
II 表大雪山地域②	D02	No8	姿見の池園地 ⇒旭岳	登山C	Ⅲ	姿見の池園地⇒旭岳 ・保全が必要な高山砂礫地あり ・小規模の侵食 (登山道からの流出土砂が姿見の池に堆積)、徐々に進行 ・未整備	有	小	遅	無	—	
		No9	愛山溪温泉雲井ヶ原入口 ⇒雲井ヶ原湿原	非適用	非適用	愛山溪温泉雲井ヶ原入口 ⇒雲井ヶ原湿原 ・保全が必要な高層湿原あり、針葉樹林 ・小規模の侵食、概ね安定 ・木道整備済み、老朽化著しい	有	小	安	有	不全	
		No10-1	愛山溪温泉登山口 ⇒沼ノ平分岐	登山D	Ⅳ	愛山溪温泉登山口⇒沼ノ 平分岐 ・針広混交林、ダケカンバ林 ・小規模の侵食、概ね安定 ・石組、土留、木道等整備済み、周囲に小規模な侵食あるが概ね良好	無	小	安	有	小	
		No10-2	三十三曲坂分岐 ⇒滝の上分岐	登山C	Ⅳ	三十三曲坂分岐⇒滝の上 分岐 ・針広混交林 ・小規模の侵食、概ね安定 ・石組、木道等整備済み、状態良好	無	小	安	有	良	
		No11	愛山溪温泉登山口松仙園分岐 ⇒八島分岐	非適用	非適用	愛山溪温泉登山口松仙園 分岐⇒八島分岐 ・保全が必要な高層湿原あり、針葉樹林、チシマザサ群落 ・小規模の侵食、植生回復しヤブ化 ・現在通行止め	有	小	回	無	—	
		No12-1	沼ノ平分岐 ⇒安足間岳分岐	登山C	Ⅲ	沼ノ平分岐⇒滝の上分岐 ⇒⑦	・ハイマツ群落、チシマザサ群落 ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・土留整備 (一部)、概ね良好	無	中・小	遅	有	良
					Ⅲ	⑦⇒①銀名水下部	・ハイマツ群落、チシマザサ群落 ・大～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	無	大・ 中・小	遅	無	—
					Ⅲ	①銀名水下部⇒②永山岳	・ハイマツ群落、保全が必要な風衝地群落・雪田群落あり ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	有	中・小	遅	無	—
					Ⅳ	②永山岳⇒安足間岳分岐	・保全が必要な雪田群落・風衝地群落・高山砂礫地あり ・問題ない道 ・未整備	有	—	—	無	—
		No12-2	安足間岳分岐 ⇒北鎮岳	登山B	Ⅳ	安足間岳分岐⇒愛別岳分岐 ⇒⑦	・保全が必要な風衝地群落・高山砂礫地あり ・問題ない道 ・未整備	有	—	—	無	—
					Ⅲ	⑦⇒北鎮岳	・保全が必要な風衝地群落・雪田群落・高山砂礫地あり ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	有	中・小	遅	無	—
		No12-3	北鎮岳 ⇒北鎮分岐	登山C	Ⅱ	北鎮岳⇒北鎮分岐 ・保全が必要な雪田群落・風衝地群落あり ・大～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	有	大・ 中・小	遅	無	—	
		No12-4	愛別岳分岐 ⇒愛別岳	登山B	Ⅳ	愛別岳分岐⇒愛別岳 ・保全が必要な風衝地群落・高山砂礫地あり ・問題ない道 ・未整備	有	—	—	無	—	
		No13-1	沼ノ平分岐 ⇒六ノ沼	登山D	Ⅲ	沼ノ平分岐⇒六ノ沼 ・保全が必要な高層湿原あり、ハイマツ群落、チシマザサ群落 ・小規模の侵食、徐々に進行 ・木道、土留整備済み、概ね良好	有	小	遅	有	良	
No13-2	六ノ沼 ⇒裾合平分岐	登山C	Ⅲ	六ノ沼⇒裾合平分岐 ・保全が必要な雪田群落あり、ハイマツ群落、チシマザサ群落 ・小規模の侵食、徐々に進行 ・木道、土留整備済み、概ね良好	有	小	遅	有	良			
No13-3	裾合平分岐 ⇒姿見の池園地	登山D	Ⅲ	裾合平分岐⇒姿見の池園 地 ・保全が必要な雪田群落あり、ハイマツ群落、チシマザサ群落 ・小規模の侵食、徐々に進行 ・木道、土留整備済み、補修され概ね良好	有	小	遅	有	良			

登山道の保全対策ランク 適用表（４）

地域	分割図	No	大雪山グレード (利用体験ランク)	登山道の保全対策ランク		登山道の保全対策ランクの設定に関わる状況（右欄参照）	保全が必要な植生	荒廃程度	進行具合	整備有無	整備後の状況						
Ⅱ表大雪山地域③	D02	No14	当麻乗越 ⇒安足間岳分岐	登山B	Ⅲ	当麻乗越⇒㉗	・ハイマツ群落、保全が必要な風衝地群落あり ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	有	中・小	遅	無	—					
					Ⅱ	㉗⇒㉘安足間岳	・保全が必要な雪田群落・風衝地群落あり ・大～小規模の侵食（周辺植生への影響大）、徐々に進行 ・未整備	有	大・中・小	遅	無	—					
					Ⅲ	㉘安足間岳⇒安足間岳分岐	・保全が必要な風衝地群落あり ・小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	有	小	遅	無	—					
		No15	裾合平分岐 ⇒中岳分岐	登山C	Ⅰ	裾合平分岐⇒㉗	・保全が必要な雪田群落あり、ハイマツ群落 ・大～小規模の侵食、徐々に進行、一部で植生回復 ・木道整備済み、老朽化著しい	有	大・中・小	遅	有	不全					
					Ⅲ	㉗⇒㉙中岳温泉	・ハイマツ群落、保全が必要な雪田群落あり ・問題ない道 ・未整備	有	—	—	無	—					
					Ⅲ	㉙中岳温泉⇒中岳分岐	・保全が必要な風衝地群落あり、ハイマツ群落 ・大～小規模の侵食、徐々に進行 ・H26年度整備箇所、概ね良好	有	大・中・小	遅	有	良					
	D03	No16	姿見の池園地	探勝路	Ⅲ	姿見の池園地	・保全が必要な雪田群落・高山砂礫地あり ・小規模の侵食あり、概ね安定 ・土留等整備、小規模な侵食あるが概ね良好、利用多く頻繁な補修必要	有	小	安	有	小					
							No17	勇駒別園地 ⇒姿見の池園地	登山D	Ⅱ	勇駒別園地⇒姿見の池園地	・保全が必要な雪田群落・高層湿原あり ・小規模の侵食、徐々に進行 ・木道土留整備、木道老朽化	有	小	遅	有	老朽
												No18-1	勇駒別園地 (見晴台コースを除く)	探勝路	Ⅳ	勇駒別園地（見晴台コース・㉗⇒㉘・㉙⇒㉚を除く）	・保全が必要な高層湿原あり、針広混交林 ・問題ない道 ・階段等整備、概ね良好
		Ⅲ	㉗⇒㉘	・針広混交林 ・問題ない道 ・橋、階段等整備、橋老朽化	無	—	—	有	老朽								
		No18-2	見晴台コース	登山D	Ⅳ	見晴台コース	・保全が必要な高層湿原あり ・問題ない道 ・木道土留整備、概ね良好	有	—	—	有	良					
							Ⅳ	見晴台コース	・針広混交林 ・問題ない道 ・未整備、一部ヤブ化	無	—	—	無	—			
		No19	天人峡旭岳温泉方面登山口 ⇒勇駒別園地	登山C	Ⅰ	天人峡旭岳温泉方面登山口⇒㉗	・針広混交林 ・登山道が崩落、通行困難 ・未整備	無	大	早	無	—					
					Ⅳ	㉗⇒㉘	・針広混交林 ・問題ない道 ・未整備	無	—	—	無	—					
					Ⅳ	㉘⇒勇駒別園地	・針広混交林 ・問題ない道 ・木道整備、概ね良好	無	—	—	有	良					
No20-1	天人峡羽衣・敷島の滝入口 ⇒羽衣の滝滝見場	(探勝路)	Ⅳ	天人峡羽衣・敷島の滝入口 ⇒羽衣の滝滝見場	・針広混交林 ・現在通行止め ・調査未実施	無	—	—	—	—							
No20-2	羽衣の滝滝見場 ⇒敷島の滝	非適用	非適用	羽衣の滝滝見場⇒敷島の滝	・針広混交林 ・現在通行止め ・調査未実施	無	—	—	—	—							

登山道の保全対策ランク 適用表 (5)

地域	分割図	No	大雪山グレード (利用体験ランク)	登山道の保全対策ランク		登山道の保全対策ランクの設定に関わる状況 (右欄参照)	保全が必要な植生	荒廃程度	進行具合	整備有無	整備後の状況	
Ⅲ 高根ヶ原地域 ①	D04	No21	北海岳分岐 ⇒白雲岳避難小屋分岐	登山B	I	北海岳分岐⇒白雲岳避難小屋分岐 ・保全が必要な雪田群落・風衝地群落・高山砂礫地あり、ハイマツ群落 ・大～小規模の侵食、進行著しい箇所あり ・未整備	有	大・中・小	早	無	—	
		No22	白雲岳避難小屋分岐 ⇒忠別岳	登山A	II	白雲岳避難小屋分岐⇒㊦	・保全が必要な雪田群落あり、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、進行著しい箇所あり ・土留整備 (一部)、状態良好	有	中・小	早	有	良
					IV	㊦⇒高根ヶ原分岐⇒㊩	・保全が必要な風衝地群落あり、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	有	中・小	安	無	—
					II	㊩⇒㊪	・保全が必要な雪田群落・風衝地群落あり、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、徐々に進行、ぬかるみや水溜りひどい ・木道整備済み、部分的に老朽化	有	中・小	遅	有	老朽
					IV	㊪⇒㊫	・ハイマツ群落、保全が必要な雪田群落あり ・侵食はほとんどない ・未整備	有	—	—	無	—
					III	㊫⇒㊬	・ハイマツ群落、保全が必要な雪田群落あり ・小規模の侵食あり、徐々に進行 ・木道整備済み、概ね良好だが木道の一部が老朽化	有	小	遅	有	老朽
					IV	㊬⇒忠別岳	・ハイマツ群落、保全が必要な雪田群落・風衝地群落あり ・侵食はほとんどない ・未整備	有	—	—	無	—
		No23-1	銀泉台 ⇒第一花園	登山D	IV	銀泉台⇒㊯赤岳登山口	・針広混交林 ・侵食はない ・砂利道整備済み、状態良好	無	—	—	有	良
					III	㊯赤岳登山口⇒第一花園	・針広混交林 ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・土留、ステップ工整備済み、土留周囲に小規模な侵食あり	無	中・小	遅	有	小
		No23-2	第一花園 ⇒赤岳	登山C	III	第一花園⇒㊰	・保全が必要な雪田群落あり ・小規模な侵食 (拡幅)、徐々に進行 ・未整備	有	小	遅	無	—
					II	㊰⇒赤岳	・保全が必要な雪田群落・風衝地群落あり、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、進行著しい箇所あり ・土留整備 (一部)、周囲に小規模な侵食あり、一部老朽化	有	中・小	早	有	小老朽
		No23-3	赤岳 ⇒白雲岳	登山B	III	赤岳⇒白雲岳	・保全が必要な風衝地群落あり ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	有	中・小	遅	無	—

登山道の保全対策ランク 適用表 (6)

地域	分割図	No	大雪山グレード (利用体験ランク)	登山道の保全対策ランク		登山道の保全対策ランクの設定に関わる状況 (右欄参照)	保全が必要な植生	荒廃程度	進行具合	整備有無	整備後の状況	
Ⅲ 高根ヶ原地域 ②	D04	No24-1	大雪高原温泉 ⇒緑岳	登山C	Ⅲ	大雪高原温泉⇒緑岳	<ul style="list-style-type: none"> ・保全が必要な雪田群落・風衝地群落あり、針広混交林、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・土留、木道等の整備多い、周囲に小規模侵食あり 	有	中・小	遅	有	小
		No24-2	緑岳 ⇒小泉岳分岐 ⇒白雲岳避難小屋分岐	登山B	Ⅳ	緑岳⇒小泉岳分岐	<ul style="list-style-type: none"> ・保全が必要な風衝地群落あり ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備 	有	小	安	無	—
					Ⅱ	板垣新道分岐⇒白雲岳避難小屋分岐	<ul style="list-style-type: none"> ・保全が必要な雪田群落・風衝地群落あり ・中～小規模の侵食進行、進行著しい箇所あり ・未整備 	有	中・小	早	無	—
		No25-1	大雪高原温泉 ⇒ヤンベ温泉分岐⇒緑の沼	登山D	Ⅲ	大雪高原温泉⇒ヤンベ温泉分岐⇒緑の沼	<ul style="list-style-type: none"> ・針葉樹林、保全が必要な高層湿原あり ・問題ない道 ・木道土留整備済み、一部老朽化、頻繁な維持管理が必要 	有	—	—	有	老朽
		No25-2	緑の沼 ⇒三笠新道分岐⇒ヤンベ温泉分岐	登山C	Ⅲ	緑の沼⇒三笠新道分岐⇒ヤンベ温泉分岐	<ul style="list-style-type: none"> ・針葉樹林、保全が必要な高層湿原あり ・小規模の侵食、進行遅い ・木道土留整備済み(一部)、一部老朽化、頻繁な維持管理が必要 	有	小	遅	有	老朽
No25-3	三笠新道分岐 ⇒高根ヶ原分岐	登山A (注)	Ⅳ	三笠新道分岐⇒高根ヶ原分岐	<ul style="list-style-type: none"> ・保全が必要な雪田群落あり ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備：(注)ヒグマとの軋轢を避けるため夏山シーズンは通行止め 	有	小	安	無	—		

登山道の保全対策ランク 適用表 (7)

地域	分割図	No	大雪山グレード (利用体験ランク)	登山道の保全対策ランク	登山道の保全対策ランクの設定に関わる状況 (右欄参照)	保全が必要な 植生	荒廃 程度	進行 具合	整備 有無	整備後 の状況					
IV トムラウシ山系地域①	D05	No26	忠別岳 ⇒トムラウシ山	登山A	Ⅲ	忠別岳⇒④忠別岳避難小屋分岐⇒⑦五色分岐	・保全が必要な風衝地群落あり、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	有	中・小	遅	無	—			
					Ⅳ	⑦五色分岐⇒①	・ハイマツ群落 ・問題ない道 ・未整備	無	—	—	無	—			
					Ⅲ	①⇒化雲岳周辺⇒⑦ヒサゴ沼北分岐	・保全が必要な雪田群落・風衝地群落あり ・小規模の侵食、概ね安定 ・木道整備、状態良好	有	小	安	有	良			
					Ⅳ	⑦ヒサゴ沼北分岐⇒①ヒサゴ沼南分岐	・ハイマツ群落 ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	無	小	安	無	—			
					Ⅲ	①ヒサゴ沼南分岐⇒④天沼	・保全が必要な風衝地群落あり、ハイマツ群落 ・小規模の侵食、概ね安定 ・木道整備済み、状態良好	有	小	安	有	良			
	D05 D06							Ⅲ	④天沼⇒④北沼分岐	・保全が必要な風衝地群落あり、巨岩帯 ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備、巨岩帯がルート不明瞭	有	中・小	遅	無	—
	D06							Ⅲ	④北沼分岐⇒トムラウシ山	・保全が必要な風衝地群落あり、ハイマツ群落、巨岩帯 ・中～小規模の侵食あり、徐々に進行 ・未整備、巨岩帯がルート不明瞭	有	中・小	遅	無	—
	D05							Ⅱ	④忠別岳避難小屋分岐⇒忠別岳南避難小屋	・保全が必要な雪田群落あり、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	有	中・小	遅	無	—
								Ⅲ	⑦ヒサゴ沼北分岐⇒⑦	・保全が必要な雪田群落あり、ハイマツ群落 ・小規模の侵食、概ね安定 ・木道整備済み、状態良好	有	小	遅	有	良
								I	⑦⇒⑦ヒサゴ沼避難小屋分岐	・保全が必要な雪田群落あり ・大～中規模の侵食(雪渓を避けて複雑化)、進行著しい ・土留整備済み、破損し機能不全あり	有	大・中・小	早	有	不全
					Ⅲ	⑦ヒサゴ沼避難小屋分岐⇒③	・保全が必要な雪田群落あり ・侵食はない ・木道整備済み、状態良好	有	—	—	有	良			
					Ⅲ	⑦ヒサゴ沼避難小屋分岐⇒ヒサゴ沼避難小屋	・保全が必要な雪田群落あり ・侵食はない ・木道整備済み、状態良好	有	—	—	有	良			
			I	③⇒④	・保全が必要な雪田群落あり ・大規模の侵食(雪渓を避けて歩行)、進行著しい ・土留整備済み、周囲に小規模な侵食あり	有	大	早	有	小					
			Ⅳ	④⇒①ヒサゴ沼南分岐	・巨岩帯 ・問題ない道 ・未整備	無	—	—	無	—					

登山道の保全対策ランク 適用表(8)

地域	分割図	No	大雪山グレード (利用体験ランク)	登山道の保全対策ランク		登山道の保全対策ランクの設定に関わる状況(右欄参照)	保全が必要な 植生	荒廃 程度	進行 具合	整備 有無	整備後 の状況	
IV トムラウシ山系地域②	D06	No27-1	トムラウシ山 ⇒オプタテシケ山	登山A	I	トムラウシ山⇒㉗	・保全が必要な風衝地群落・雪田群落あり ・大～小規模の侵食、進行著しい ・未整備	有	大・ 中・小	早	無	—
					IV	㉗⇒三川台⇒㉑	・ハイマツ群落、チシマザサ群落 ・小規模の侵食、概ね安定、ヤブ化(一部) ・未整備	無	小	安	無	—
					III	㉑⇒㉒	・ハイマツ群落、チシマザサ群落、低木群落 ・中規模の侵食、徐々に進行 ・鎖の設置あり、状態良好	無	中	早	有	良好
					IV	㉒⇒㉓	・ハイマツ群落、チシマザサ群落 ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	無	小	安	無	—
					IV	㉓⇒㉔	・ハイマツ群落、チシマザサ群落 ・小規模の侵食、概ね安定、ヤブ化(一部) ・未整備	無	小	安	無	—
					IV	㉔⇒㉕	・ハイマツ群落、チシマザサ群落 ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	無	小	安	無	—
					IV	㉕⇒㉖	・ハイマツ群落、チシマザサ群落、保全が必要な雪田群落あり ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	有	小	安	無	—
					III	㉖⇒オプタテシケ山	・ハイマツ群落、保全が必要な風衝地群落・雪田群落あり ・中～小規模の侵食、ぬかるみ、徐々に進行 ・未整備	有	中・小	遅	無	—
	No27-2	台地ゲート ⇒三川台	登山A (注)	III	台地ゲート⇒三川台	・針広混交林、ダケカンバ林、ハイマツ群落、保全が必要な風衝地群落あり ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備：(注)一般供用された登山道ではない	有	中・小	遅	無	—	
	D07	No28-1	天人峽化雲岳方面登山口 ⇒滝見台	登山D	III	天人峽化雲岳方面登山口 ⇒滝見台	・針広混交林 ・侵食はほとんどない、倒木多い ・土留等整備済み、状態良好、崩れやすく頻繁に補修が必要な場所	無	—	—	有	良
登山B					IV	滝見台⇒㉗	・針広混交林 ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	無	小	安	無	—
					III	㉗⇒㉑	・保全が必要な雪田群落あり、ハイマツ群落 ・小規模の侵食あり、ぬかるみ、概ね安定 ・木道、土留整備、侵食により土留破損、木道概ね良好	有	小	安	有	小不全
					II	㉑⇒㉒	・保全が必要な雪田群落あり、 ・大規模の侵食、ぬかるみひどい、徐々に進行 ・未整備	有	大	遅	無	—
					IV	㉒⇒㉓小化雲岳直下(ボン沼南)	・ハイマツ群落、保全が必要な雪田群落・風衝地群落あり ・小規模の侵食、ぬかるみ、概ね安定、ヤブ化 ・未整備	有	小	安	無	—
					I	㉓小化雲岳直下(ボン沼南)⇒㉔	・保全が必要な風衝地群落あり ・大規模の侵食、進行著しい ・未整備	有	大	早	無	—
III	㉔⇒化雲岳	・保全が必要な風衝地群落・雪田群落あり、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	有	中・小	遅	無	—					

登山道の保全対策ランク 適用表(9)

地域	分割図	No	大雪山グレード (利用体験ランク)	登山道の保全対策ランク		登山道の保全対策ランクの設定に関わる状況(右欄参照)	保全が必要な 植生	荒廃 程度	進行 具合	整備 有無	整備後 の状況	
IV トムラウシ山系地域 ③	D08	No29	クチャンベツ沼ノ原登山口 ⇒五色分岐	登山B	Ⅲ	クチャンベツ沼ノ原登山口⇒㊦	・針広混交林 ・小規模の侵食、近年付替えたルート、徐々に進行 ・土留整備、周囲に小規模侵食あり	無	小	遅	有	小
					Ⅰ	㊦⇒㊧	・針広混交林、ダケカンバ林 ・大～小規模の侵食あり、急激に進行(歩行困難な状態) ・土留整備、一部老朽化	無	大・中・小	早	有	老朽
					Ⅲ	㊧⇒沼ノ原分岐⇒五色分岐	・針広混交林、保全が必要な高層湿原あり ・問題ない道 ・木道整備済み、概ね良好	有	—	—	有	良
		No30-1	スプントムラウシ温泉登山口 ⇒石狩分岐	非適用	非適用	スプントムラウシ温泉登山口⇒石狩分岐	・林道通行止め ・調査未実施	—	—	—	—	—
		No30-2	石狩分岐⇒沼ノ原分岐	登山A	Ⅳ	石狩分岐⇒沼ノ原分岐	・チシマザサ群落 ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	無	小	安	無	—
		No31-1	トムラウシ温泉登山口 ⇒前トム平	登山B	Ⅳ	トムラウシ温泉登山口⇒㊦温泉コース分岐	・針広混交林 ・中～小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	無	中・小	安	無	—
	Ⅲ				㊦温泉コース分岐⇒㊧カムイ天上	・針広混交林 ・小規模の侵食、概ね安定 ・土留、排水等整備済み、周囲に小規模の侵食あり(要補修・管理)	無	中・小	安	有	小	
	Ⅲ				㊧カムイ天上⇒㊨コマドリ沢出合	・針広混交林 ・中～小規模の侵食、ぬかるみ、近年付け替えた区間であり進行著しい ・木道、土留、ステップ等整備、周囲に小規模の侵食あり	無	中・小	早	有	小	
	Ⅳ				㊨コマドリ沢出合⇒前トム平	・保全が必要な雪田群落・高層湿原あり、ハイマツ群落 ・問題ない道 ・未整備	有	—	—	無	—	
		D06	No31-2	前トム平 ⇒北沼分岐	登山A	Ⅳ	前トム平⇒㊦トムラウシ公園	・保全が必要な風衝地群落・雪田群落あり、ハイマツ群落 ・問題ない道 ・未整備	有	—	—	無
Ⅱ	㊦トムラウシ公園⇒㊧					・保全が必要な雪田群落あり、ハイマツ群落 ・大～小規模の侵食、徐々に進行 ・土留、ステップ等整備、周囲に小規模の侵食あり	有	大・中・小	遅	有	小	
Ⅰ	㊧⇒㊨トムラウシ分岐(西)					・保全が必要な雪田群落あり ・大規模の侵食、進行著しい ・未整備	有	大	早	無	—	
Ⅲ	㊨トムラウシ分岐(西)⇒北沼分岐					・保全が必要な雪田群落・風衝地群落あり ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	有	中・小	遅	無	—	
	No31-3	短縮コース登山口 ⇒温泉コース分岐	登山B	Ⅳ	短縮コース登山口⇒温泉コース分岐	・針広混交林 ・小規模の侵食、徐々に進行 ・土留整備、周囲に小規模の侵食あり	無	小	遅	有	小	
	No32	霧吹ノ滝入口 ⇒霧吹ノ滝	非適用	非適用	霧吹ノ滝入口⇒霧吹ノ滝	・現在通行止め ・調査未実施(一部のみの調査実施)	無	—	—	無	—	

登山道の保全対策ランク 適用表 (10)

地域	分割図	No	大雪山グレード (利用体験ランク)	登山道の保全対策ランク		登山道の保全対策ランクの設定に関わる状況 (右欄参照)	保全が必要な 植生	荒廃 程度	進行 具合	整備 有無	整備後 の状況	
V 十勝岳地域 ①	D09	No33	オプタテシケ山 ⇒十勝岳 ⇒美瑛富士	登山B	Ⅲ	オプタテシケ山⇒㉗十勝岳・美瑛富士分岐／美瑛富士	・保全が必要な風衝地群落・雪田群落・高山砂礫地あり、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	有	中・小	遅	無	—
					Ⅳ	㉗十勝岳・美瑛富士分岐⇒十勝岳	・保全が必要な風衝地群落・高山砂礫地あり ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	有	小	安	無	—
	D09 D10	No34	十勝岳 ⇒富良野岳	登山B	Ⅳ	十勝岳⇒㉗上ホ口避難小屋分岐	・保全が必要な風衝地群落・高山砂礫地あり ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	有	小	安	無	—
					Ⅲ	㉗上ホ口避難小屋分岐⇒㉘上ホ口山南分岐⇒㉙上富良野岳	・保全が必要な風衝地群落あり、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	有	中・小	遅	無	—
	Ⅲ				㉗上ホ口避難小屋分岐⇒(上ホ口巻道)⇒㉚上ホ口山南分岐	・保全が必要な雪田群落あり、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	有	中・小	安	無	—	
	Ⅳ				㉙上富良野岳⇒㉛	・保全が必要な風衝地群落あり、ハイマツ群落 ・問題ない道 ・未整備	有	—	—	無	—	
	Ⅲ				㉛⇒㉜富良野岳肩分岐	・ハイマツ群落、保全が必要な雪田群落あり ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・土留、ステップ等整備、状態良好	有	中・小	遅	有	良	
	Ⅲ				㉜富良野岳肩分岐⇒㉝	・ハイマツ群落、保全が必要な風衝地群落あり ・大規模の裸地あり、歩行部は整備済みで概ね安定 ・土留整備済み、状態良好	有	大	安	有	良	
	Ⅰ				㉝⇒富良野岳	・保全が必要な風衝地群落あり ・大～小規模の侵食が集中、進行早い ・未整備	有	大・中・小	早	無	—	
	D10	No35	富良野岳 ⇒布札別登山口	登山B	Ⅳ	富良野岳⇒㉞	・保全が必要な風衝地群落あり ・中～小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	有	中・小	安	無	—
					Ⅳ	㉞⇒㉟	・チシマザサ群落、低木群落 ・問題ない道、ぬかるみ ・未整備	無	—	—	無	—
					Ⅳ	㉟⇒㊱富良野岳分岐	・針葉樹林、保全が必要な高層湿原あり ・前回調査の複線化箇所植生回復、ぬかるみひどい ・未整備	有	—	回	無	—
					Ⅲ	㊱富良野岳分岐⇒㊲	・針葉樹林、保全が必要な高層湿原あり ・中～小規模の侵食、ぬかるみ、概ね安定 ・未整備	有	中・小	安	無	—
					Ⅳ	㊲⇒布札別登山口	・針広混交林 ・問題ない道 ・未整備	無	—	—	無	—

登山道の保全対策ランク 適用表 (11)

地域	分割図	No	大雪山グレード (利用体験ランク)	登山道の保全対策ランク	登山道の保全対策ランクの設定に関わる状況 (右欄参照)	保全が必要な 植生	荒廃 程度	進行 具合	整備 有無	整備後 の状況		
V 十勝岳 地域②	D09	No36	美瑛富士登山口 ⇒美瑛富士避難小屋分岐 ⇒美瑛富士避難小屋 ・オプタテシケ方面分岐	登山C	Ⅲ	美瑛富士登山口⇒㉞	・針広混交林、針葉樹林、ダケカンバ林、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	無	中・小	遅	無	—
					Ⅰ	㉞⇒美瑛富士避難小屋⇒美瑛富士避難小屋分岐、及び、美瑛富士避難小屋・オプタテシケ方面分岐	・保全が必要な雪田群落あり、ハイマツ群落 ・大～小規模の侵食、進行著しい ・土留整備、周囲に侵食が生じ機能不全	有	大・中・小	早	有	小不全
		No37-0	白金温泉望岳台歩道口 ⇒望岳台	非適用	非適用	白金温泉望岳台歩道口⇒望岳台	・針広混交林 ・中～小規模の侵食、進行著しい箇所あり ・旧スキーコース(望岳台歩道)	無	中・小	早	—	—
		No37-1	白金温泉ウグイス谷歩道口 ⇒望岳台	登山D	Ⅲ	白金温泉ウグイス谷歩道口⇒望岳台	・針広混交林 ・調査未実施	無	—	—	—	—
		No37-2	望岳台 ⇒十勝岳避難小屋	登山C	Ⅳ	望岳台⇒十勝岳避難小屋	・保全が必要な硫気荒原群落・高山砂礫地あり ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	有	小	安	無	—
		No37-3	十勝岳避難小屋 ⇒十勝岳	非適用	非適用	十勝岳避難小屋⇒十勝岳	・本来は望岳台～十勝岳避難小屋の区間と一体の区間であるが、十勝岳火山活動の活発化に伴い、当該区間は『非適用』	有	小	安	無	—
		No38	雲ノ平分岐 ⇒美瑛富士分岐 ⇒十勝岳・美瑛富士分岐	登山C	Ⅳ	雲ノ平分岐⇒㉞美瑛岳分岐	・ハイマツ群落、保全が必要な風衝地群落あり ・小規模の侵食、概ね安定 ・土留整備(ハイマツ帯の局所)、小規模な侵食	有	小	安	有	小
					Ⅲ	㉞美瑛岳分岐⇒美瑛富士分岐	・保全が必要な雪田群落あり、ハイマツ群落 ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	有	小	安	無	—
					Ⅱ	㉞美瑛岳分岐⇒㉟美瑛岳	・保全が必要な風衝地群落あり、ハイマツ群落 ・大～小規模の侵食、進行著しい(ハイマツ群落) ・未整備	有	大・中・小	早	無	—
					Ⅳ	㉟美瑛岳⇒十勝岳・美瑛富士分岐	・保全が必要な風衝地群落あり ・問題ない道 ・未整備	有	—	—	無	—
		No39-1	吹上温泉十勝岳方面登山口 ⇒白銀荘分岐 ⇒望岳台南分岐	登山D	Ⅳ	吹上温泉十勝岳方面登山口⇒㊱泥流分岐⇒白銀荘分岐	・針葉樹林、ハイマツ群落、保全が必要な風衝地群落・硫気荒原群落あり ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	有	小	安	無	—
					Ⅲ	㊱泥流分岐⇒望岳台南分岐	・保全が必要な風衝地群落・高山砂礫地あり ・中～小規模の侵食あり、徐々に進行(局所的に進行した箇所あり) ・未整備	有	中・小	遅	無	—
		No39-2	十勝岳温泉西分岐 ⇒十勝岳温泉吹上温泉方面口 ⇒旧国民宿舎	登山D	Ⅳ	十勝岳温泉西分岐⇒旧国民宿舎北分岐⇒十勝岳温泉吹上温泉方面口/旧国民宿舎	・針広混交林 ・問題ない道 ・未整備	無	—	—	無	—
No40	吹上温泉三段山方面登山口 ⇒三段山分岐	登山C	Ⅲ	吹上温泉三段山方面登山口⇒三段山分岐	・針葉樹林、針広混交林、ハイマツ群落、保全が必要な風衝地群落あり ・中～小規模の侵食、概ね安定 ・土留整備、周囲に小規模侵食生じ老朽化	有	中・小	安	有	小老朽		

登山道の保全対策ランク 適用表 (12)

地域	分割図	No	大雪山グレード (利用体験ランク)	登山道の保全対策ランク		登山道の保全対策ランクの設定に関わる状況 (右欄参照)	保全が必要な 植生	荒廃 程度	進行 具合	整備 有無	整備後 の状況	
V 十勝岳 地域 ③	D10	No41	十勝岳温泉登山口 ⇒上富良野岳 ⇒富良野岳肩分岐	登山C	Ⅲ	十勝岳温泉登山口⇒㉗上 ホロ分岐	・針広混交林、チシマザサ群落、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、著しく進行 ・土留、排水整備、小規模侵食生じケーブル露出	無	中・小	早	有	小
					Ⅲ	㉗上ホロ分岐⇒上富良野 岳	・チシマザサ群落、ハイマツ群落、保全が必要な雪田群落、風衝地群落あり ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・土留整備、周囲に小規模侵食あり	有	中・小	遅	有	小
					Ⅲ	㉗上ホロ分岐⇒㉘	・チシマザサ群落、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・土留整備、周囲に小規模侵食あり	無	中・小	遅	有	小
					Ⅳ	㉘⇒㉙	・チシマザサ群落、ハイマツ群落 ・問題ない道 ・未整備	無	—	—	無	—
					Ⅲ	㉙⇒富良野岳肩分岐	・チシマザサ群落、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・土留整備、一部で小規模侵食が生じ機能不全状態	無	中・小	遅	有	小 不全
		No42	十勝岳新得登山口 ⇒新得コース分岐	登山B	Ⅳ	十勝岳新得登山口⇒㉚滝 下渡渉点	・針広混交林、ハイマツ群落 ・問題ない道、倒木あり ・未整備	無	—	—	無	—
					Ⅲ	㉚滝下渡渉点⇒㉛	・ハイマツ群落 ・大～小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備	無	大・ 中・小	遅	無	—
					Ⅳ	㉛⇒新得コース分岐	・保全が必要な風衝地群落あり、硫気荒原 ・問題ない道、ルート不明瞭 ・未整備	有	—	—	無	—
		No43-0	布札別登山口分岐 ⇒不動の滝入口との連絡部	非適用	非適用	布札別登山口分岐⇒不動 の滝入口との連絡部	・針葉樹林 ・調査未実施	有	—	—	—	—
		No43-1	不動の滝入口 ⇒勝竜ノ滝	登山A	Ⅳ	不動の滝入口⇒勝竜ノ滝	・針葉樹林 ・調査未実施	無	—	—	—	—
		No43-2	富良野岳分岐 ⇒勝竜ノ滝	登山A	Ⅳ	富良野岳分岐⇒滝・沼コー ス分岐⇒勝竜ノ滝	・保全が必要な高層湿原あり ・問題ない道 ・未整備	有	—	—	無	—
		No43-3	滝・沼コース分岐 ⇒五反沼	非適用	非適用	滝・沼コース分岐⇒五反沼	・保全が必要な高層湿原あり ・問題ない道、ヤブ化著しい、ルート不明瞭 ・未整備	有	—	—	無	—

登山道の保全対策ランク 適用表 (13)

地域	分割図	No	大雪山グレード (利用体験ランク)	登山道の保全対策ランク		登山道の保全対策ランクの設定に関わる状況 (右欄参照)	保全が必要な 植生	荒廃 程度	進行 具合	整備 有無	整備後 の状況	
VI 東大 雪地域 ①	D11	No44-1	ポニユニ石狩沢登山口 ⇒十石峠	非適用	非適用	ポニユニ石狩沢登山口⇒ 十石峠 ・林道通行止め ・調査未実施 (一部のみ調査実施)	—	—	—	—	—	
		No44-2	十石峠 ⇒ユニ石狩岳	登山C	IV	十石峠⇒ユニ石狩岳 ・ハイマツ群落、保全が必要な風衝地群落あり ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	有	小	安	無	—	
		No45	ユニ石狩岳三股登山口 ⇒十石峠	登山C	IV	ユニ石狩岳三股登山口⇒ 十石峠 ・針広混交林、針葉樹林、ダケカンバ林、ハイマツ群落 ・問題ない道、倒木多い ・未整備	無	—	—	無	—	
		No46	十石峠 ⇒シュナイダーの肩	登山B	IV	十石峠⇒シュナイダーの 肩 ・ハイマツ群落、ダケカンバ林、保全が必要な風衝地群落あり ・問題ない道、前回調査時の複線化箇所の一部で植生回復 ・未整備	有	—	回	無	—	
		No47-1	シュナイダー登山口 ⇒石狩岳	登山C	IV	シュナイダー登山口⇒㊦	・針広混交林、針葉樹林 ・小規模の侵食と路肩崩落、概ね安定 ・未整備	無	小	安	無	—
					III	㊦⇒石狩岳	・針広混交林、ハイマツ群落、保全が必要な雪田群落あり ・中～小規模の侵食と路肩崩落、概ね安定 ・未整備、フィックスロープの設置あり	有	中・小	安	無	—
		No47-2	石狩岳 ⇒石狩分岐	登山A	IV	石狩岳⇒㊦	・保全が必要な風衝地群落・雪田群落あり、ハイマツ群落、高山砂礫地 ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	有	小	安	無	—
					IV	㊦⇒①	・保全が必要な風衝地・雪田群落あり、ハイマツ・チシマザサ群落、ダケカンバ林 ・中～小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	有	中・小	安	無	—
					IV	①⇒石狩分岐	・チシマザサ群落、保全が必要な高層湿原あり ・小規模の侵食あり、概ね安定 ・未整備、湿原内ルート不明瞭	有	小	安	無	—

登山道の保全対策ランク 適用表 (14)

地域	分割図	No	大雪山グレード (利用体験ランク)	登山道の保全対策ランク		登山道の保全対策ランクの設定に関わる状況 (右欄参照)	保全が必要な 植生	荒廃 程度	進行 具合	整備 有無	整備後 の状況		
VI 東大雪山 地域②	D12	No48	十六ノ沢(杉沢)コース登山口 ⇒ニペソツ山	登山B	Ⅲ	十六ノ沢(杉沢)コース登山口⇒㊦	・針葉樹林、針広混交林、ダケカンバ林、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、徐々に進行 ・土留(一部)、概ね良好、倒木あり	無	中・小	遅	有	良	
					Ⅱ	㊦⇒㊧	・チシマザサ群落 ・大～小規模の侵食、進行著しい ・未整備	無	大・中・小	早	無	—	
					Ⅳ	㊧⇒㊨前天狗岳南分岐	・ハイマツ群落、巨石帯、保全が必要な風衝地群落あり ・問題ない道 ・未整備	有	—	—	—	—	
					Ⅲ	㊨前天狗岳南分岐⇒ニペソツ山	・保全が必要な風衝地群落・雪田群落あり、ハイマツ群落 ・中～小規模の侵食、徐々に進行(一部) ・未整備	有	中・小	遅	無	—	
		No49	幌加温泉登山口 ⇒前天狗南分岐	非適用	非適用	幌加温泉登山口⇒前天狗南分岐	・調査未実施(ルート不明瞭、一部のみ調査実施)	—	—	—	—	—	
	D13	No50	糠平コース新登山口 ⇒ウベペサンケ山西ピーク	登山C	Ⅲ	糠平コース新登山口⇒㊦	・針葉樹林、針広混交林、ダケカンバ林 ・付替区間は侵食の進行著しい、以降は小規模の侵食、徐々に進行 ・未整備、付替区間以降は倒木あり	無	小	早	無	—	
					Ⅳ	㊦⇒ウベペサンケ山西ピーク	・保全が必要な風衝地群落あり、ハイマツ群落 ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	有	小	安	無	—	
			No51-1	菅野温泉東コース登山口 ⇒菅野温泉東コース分岐	非適用	非適用	菅野温泉東コース登山口 ⇒菅野温泉東コース分岐	・林道通行止め ・調査未実施	—	—	—	—	—
			No51-2	菅野温泉西コース登山口 ⇒ウベペサンケ山西ピーク	非適用	非適用	菅野温泉西コース登山口 ⇒ウベペサンケ山西ピーク	・林道通行止め ・調査未実施	—	—	—	—	—

登山道の保全対策ランク 適用表 (15)

地域	分割図	No	大雪山グレード (利用体験ランク)	登山道の保全対策ランク		登山道の保全対策ランクの設定に関わる状況 (右欄参照)	保全が必要な 植生	荒廃 程度	進行 具合	整備 有無	整備後 の状況
VII 糠平 然別 地域	D14	No52-1	天宝山登山口 ⇒天宝山	登山D	IV	天宝山登山口⇒天宝山 ・針広混交林、針葉樹林 ・小規模の侵食わずかにあり、概ね安定 ・未整備	無	小	安	無	—
		No52-2	軌道跡トンネル ⇒鉄道資料館	非適用	非適用	軌道跡トンネル⇒鉄道資料館 ・北海道自然歩道として未供用	—	—	—	—	—
		No52-3	鉄道資料館 ⇒メトセツ	探勝路	IV	鉄道資料館⇒メトセツ ・針広混交林 ・問題ない道 ・軌道跡を歩道整備、状態良好、倒木あり	無	—	—	有	良
	D15	No53	南ペトウトル山登山口 ⇒南ペトウトル山	登山D	IV	南ペトウトル山登山口⇒ 南ペトウトル山 ・針広混交林 ・問題ない道 ・未整備	無	—	—	無	—
		No54	白雲山登山口 ⇒白雲山士幌高原登山口	登山D	IV	白雲山登山口⇒白雲山士 幌高原登山口 ・針広混交林、ダケカンバ林、高茎草本群落 (ナキウサギ生息地) ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	有	—	—	無	—
		No55-1	駒止湖入口 ⇒東ヌブカウシヌプリ登山口	探勝路	IV	駒止湖入口⇒東ヌブカウ シヌプリ登山口 ・針広混交林、ダケカンバ林 ・問題ない道 ・未整備	無	—	—	無	—
		No55-2	東ヌブカウシヌプリ登山口 ⇒東ヌブカウシヌプリ	登山D	IV	東ヌブカウシヌプリ登山 口⇒東ヌブカウシヌプリ ・針葉樹林、針広混交林、チシマザサ群落 ・小規模の侵食、概ね安定 ・未整備	無	—	—	無	—
		No56	西ヌブカウシヌプリ登山口 ⇒西ヌブカウシヌプリ	登山D	IV	西ヌブカウシヌプリ登山 口⇒西ヌブカウシヌプリ ・針広混交林、ダケカンバ林、巨岩帯 ・問題ない道 ・未整備	無	—	—	無	—

野営指定地・避難小屋への適用表

種別	名 称	大雪山グレード (利用体験ランク)		野営指定地 の保全対策 ランク	参考夏利用者数 14.7.19-21泊者数(人)	トイレ	備 考
野 営 指 定 地	裏旭野営指定地	登山C		II	48	なし	
	黒岳石室野営指定地	登山C		III	151	バイオトイレ	夏山期管理人常駐、500円/人泊
	白雲岳野営指定地	登山B	登山A	III	260	汲取式トイレ	夏山期管理人常駐、300円/人泊
	忠別岳南野営指定地	登山A		IV	42	汲取式トイレ	
	ヒサゴ沼野営指定地	登山A		II	98	汲取式トイレ	
	南沼野営指定地	登山A		II	169	携帯トイレブース	
	双子池野営指定地	登山A		I	26	なし	
	美瑛富士野営指定地	登山C	登山B	IV	25	なし	
	上ホロカメットク野営指定地	登山C	登山B	III	16	汲取式トイレ	
	沼ノ原大沼野営指定地	登山B	登山A	IV	29	なし	
	ブヨ沼野営指定地	登山C	登山B	IV	未調査	なし	
	天狗のコル野営指定地	登山B		IV	6	なし	前天狗に携帯トイレブースあり
避 難 小 屋	姿見避難小屋	探勝路	登山C		未調査	携帯トイレブース	園路内、緊急時以外宿泊不可
	黒岳石室	登山C			126	バイオトイレ	夏山期管理人常駐、2000円/人泊
	白雲岳避難小屋	登山B	登山A		105	汲取式トイレ	夏山期管理人常駐、1000円/人泊
	忠別岳南避難小屋	登山A			34	汲取式トイレ	
	ヒサゴ沼避難小屋	登山A			56	汲取式トイレ	
	美瑛富士避難小屋	登山C	登山B		24	なし	
	十勝岳避難小屋	登山C			未調査	なし	登山口近傍、緊急時以外宿泊不可
	上ホロカメットク避難小屋	登山C	登山B		27	汲取式トイレ	